

# 洪水浸水想定区域図とは

洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保するため、洪水により相当な被害が生ずる恐れがあるものとして指定した「水位周知河川」等において、河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域と水深を示した図です。

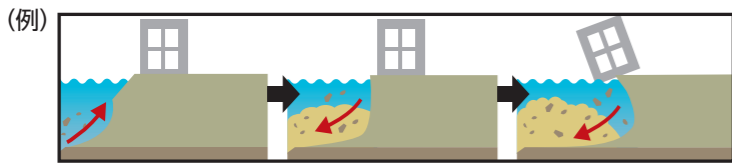
降雨条件が12時間総雨量316mmのときの大雨を想定した結果にもとづいており、想定を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

大和川水系、曾我川、葛城川の2河川の浸水する範囲を重ね合わせた最大値を表示されるように作成しました。

洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)	洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)	洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食))	洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流))
県内の水位周知河川について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。	県内の水位周知河川について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による浸水継続時間を表示した図面です。	県内の水位周知河川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)のうち、河岸の侵食幅を予測したものを表示した図面です。	県内の水位周知河川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)のうち、氾濫流による家屋倒壊・流出等の危険性を表示した図面です。

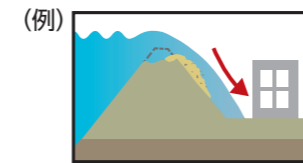
## 河岸侵食 (かがんしんしょく)

激しい川の流れにより堤防や家屋の基礎を支える地盤が削られること



## 氾濫流 (はんらんりゅう)

堤防の決壊に伴う激しい流れのこと



## 日頃の備え

台風や大雨などによる被害を最小限にとどめるために、日頃から家屋やその周囲の点検・修理・補強を行い、十分な風水害対策を講じておきましょう。

- 外壁**  
モルタルの壁に亀裂はありませんか
- ベランダ**  
植木鉢や物干し竿など、落下や飛散の危険はありませんか
- ブロック塀・板塀など**  
傾きやひび割れ、破損している箇所はありませんか
- 排水溝**  
側溝や雨水ますにごみや土砂はありませんか
- 屋根・雨どい**
  - 不安定なアンテナなどはありませんか
  - トタンなどがめくれていますか
  - 瓦のひび・割れ・はがれなどはありませんか
  - 雨どいにごみや木の葉は溜まっていませんか
- その他**
  - ガスボンベは固定していますか
  - 商店などでは看板のぐらつきはありませんか
  - ごみ箱や植木鉢などは、飛ばないように固定していますか
  - 庭木には添え木をしていますか
  - 窓ガラスが飛散しないような対策をしていますか
- 窓**
  - 窓枠のがたつきはありませんか
  - 雨戸にがたつきはありませんか

# 自助・共助・公助

## 自助・共助・公助

災害に対する予防・応急対応、復旧・復興には、市民の皆様と行政機関等がそれぞれ役割を果たし、協力・連携して対策に当たることが大切です。特に被害を最小限に抑えるためには「自助・共助・公助」の効果的な組み合わせが重要です。

### ◆自助

「自分の身は自分で守る」

飲料水・食料等の備蓄、防災知識・技術の習得、危険回避のための自主避難など、普段からの災害に対する準備。

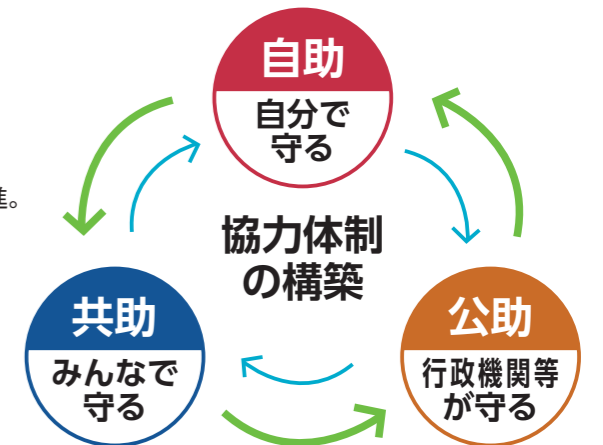
### ◆共助

「互いに助け合い、被害を減らす」

自主防災組織の結成、活動の促進、訓練への参加、相互協力体制の推進。

### ◆公助

行政機関等(市、県、国、消防、警察、自衛隊など)の活動。各機関とも災害の発生からできるだけ早く応急対策活動にあたるよう備えています。



自助・共助・公助の連携が必要です

## 自主防災組織の協力

### ◆自主防災組織とは

地域住民が連携し自主的に防災活動を行う組織のことをいいます。

### ◆平常時の活動

- ① 防災知識の普及啓発
- ② 防災訓練や地域の防災安全点検の実施
- ③ 防災資機材の備蓄

### ◆災害時の活動

- ① 地域住民への避難の呼びかけ・誘導
- ② 負傷者の救出・救護
- ③ 初期消火活動
- ④ 避難所の運営



自主防災

特に大地震のような大規模な災害時は、交通網の寸断、通信手段の混乱、同時多発の火災などで、消防や警察なども、同時にすべての現場に向かうことはできません。そのような事態に備え、地域住民が連携して地域の被害を最小限に抑えることが自主防災組織の役割です。

あなたとあなたの町を守るために自主防災活動へ積極的に参加し、「災害に強いまち御所市」を作り上げましょう。